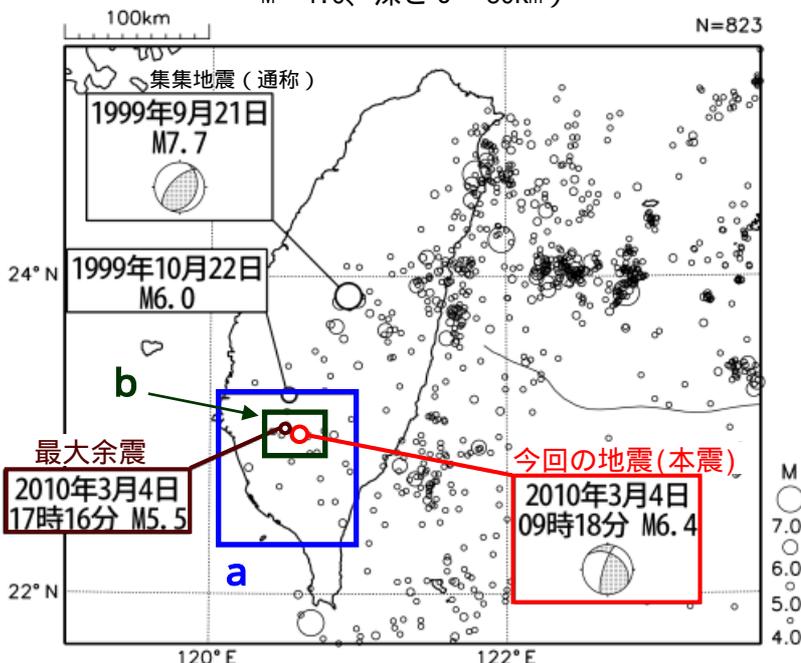


(その他の領域の地震)

3月4日 台湾付近の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2010年3月31日、
M 4.0、深さ0~80km)

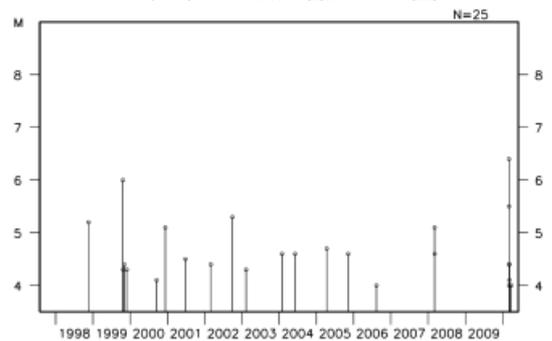


図中の発震機構は全て気象庁による CMT 解である。

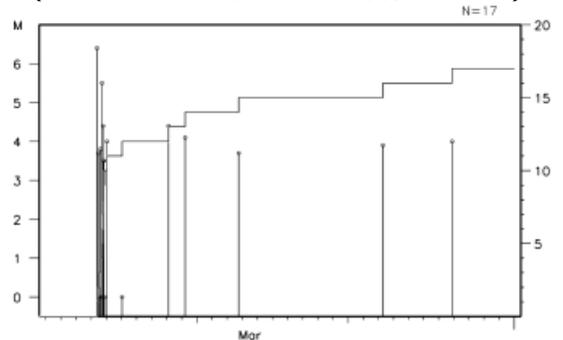
2010年3月4日9時18分に台湾のごく浅い場所で M6.4 の地震が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。現地では負傷者数十人などの被害が生じている (報道による)。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、M5.0 以上の地震がしばしば発生している。

領域 a 内の地震活動経過図

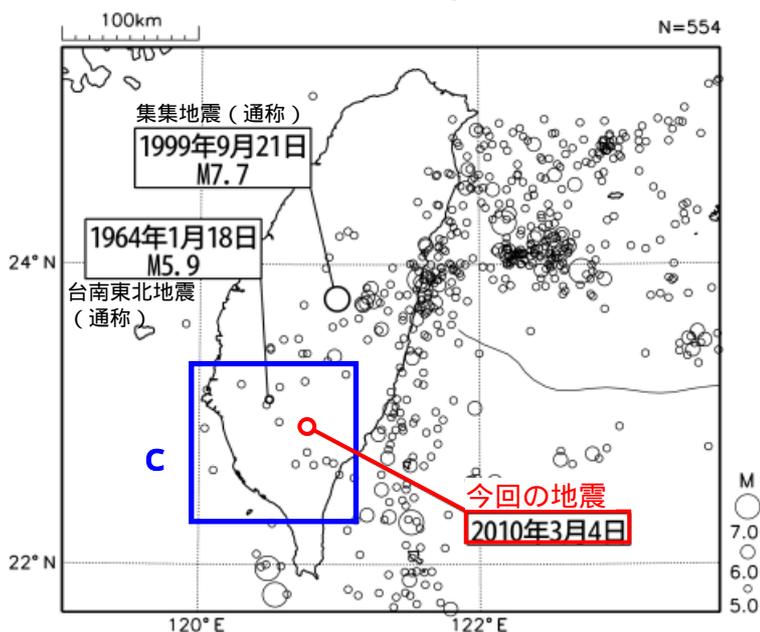


領域 b 内の地震活動経過図、回数積算図
(2010年3月1日~3月31日、M すべて)



震央分布図 (1960年1月1日~2010年3月31日、
M 5.0、深さ0~120km)

震源要素は米国地質調査所による。震源要素やマグニチュードは、気象庁が決定した震源を表示させた上の震央分布図と一致しないことがある。



1960年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6 程度の地震はあまり発生していない。1964年1月18日に M5.9 の地震が発生し、死者 106 人などの被害が生じている (被害は宇津の「世界の被害地震の表」による)。

領域 c 内の地震活動経過図

